

図書館のホームページを開設しました



図書館の資料をご自宅のパソコンから探すことができる「向日市立図書館ホームページ」を開設しました。このホームページでは、図書館の利用方法や各種サービス、行事の案内、渡邊武コレクションの紹介などを発信しています。

携帯電話からも蔵書の検索などができます。

さらに4月からは、図書館資料をインターネットで予約できるサービスを開始します。ご利用に際しては、事前にパスワードの登録が必要となります。詳しくは、図書館ホームページや「広報むこう3月1日号」などでお知らせします。

図書館ホームページアドレス

<http://www.library.muko.kyoto.jp/>

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181



まちの話題

向日市教育委員会委員 白幡節子さんを任命



向日市教育委員会委員に、白幡節子さんが議会の同意を得て12月10日付で任命されました。

教育委員会委員は、教育行政を推進するために5人の委員で構成されています。任期は4年です。

教育委員会は、公立の小中学校を対象とする学校教育のほか、生涯学習・文化財・スポーツなどに関する事務を行っています。

国勢調査の人口の概数がまとまりました 向日市の人口は5万5,040人



平成17年10月1日現在で全国一斉に実施された国勢調査による向日市の人口の概数がまとまりました。

向日市の人口は、5万5,040人で、内訳は、男2万6,564人、女2万8,476人でした。また、世帯数は2万844世帯となりました。

前回平成12年の国勢調査と比較すると、人口で1,615人(3.0%)、世帯数で1,388世帯(7.1%)の増加となっています。

■人口予想懸賞結果■

10月1日現在の向日市の人口を当てる人口予想懸賞には、57通の応募がありました。ピッタリ賞はなかったため、正解に最も近い、山口妙子さん(上植野町・予想人口5万5,049人)に「準ピッタリ賞」として図書券(5,000円分)を、「おしかったで賞」として、次の5人の方に図書券(3,000円分)を進呈します。

※武川芳子さん(上植野町)・山崎キクミさん(鶏冠井町)・山下栄子さん(森本町)・村田勉さん(鶏冠井町)・石原明子さん(寺戸町)

この他、残念賞を、応募者の中から抽選で15人の方に送付します。

☎情報統計課情報公開係(内線369)

向日市高齢者保健福祉計画 及び介護保険事業計画策定委員会

1月18日(水)午後2時、市役所大会議室。傍聴可。
☎障害者高齢者支援課サービス係(内線327)

アスベスト特別健康診断を行います

■健康診断の対象■ 原則30歳以上で、次の事項に該当する方

- ①過去にアスベスト関連事業所に就労していた方
- ②アスベスト関連商品などを扱う自営業の方
- ③アスベスト関連業種の家族の方
- ④アスベスト関連事業所の周辺に居住または居住歴のある方

■健診の日程・内容・場所など■

※費用は無料です。事前に予約が必要です。

対象者	平成17年度に市の肺がん検診を受けた方	平成17年度に市の肺がん検診を受けていない方
日程	1月5日(木)～2月28日(火)	1月11日(水)、18日(水)、2月1日(水)、15日(水)、3月1日(水)、15日(水) 午前10時30分～11時30分
内容	○問診(仕事の内容やアスベストに関連することを詳しくお伺いします) ○9月に撮影したレントゲン写真を活用して、専門医が読影し診断を行います。	○問診(仕事の内容やアスベストに関連することを詳しくお伺いします) ○胸部エックス線撮影
場所・お問い合わせ	向日市 健康推進課(内線337、339)	京都府乙訓保健所 ☎933-1153

介護保険制度見直しについて地域説明会を開きます



介護保険制度の改正内容などについて、次の日程で説明会を開きますので、ご自由にご参加ください。

なお、予約は不要ですが、満席の場合はお断りする場合があります。
※時間はいずれも午後2時30分～4時

お問い合わせ 障害者高齢者支援課介護保険係(内線371)

場 所	開催日
物集女公民館	1月19日(木)
森本公民館	1月20日(金)
鶏冠井公民館	1月24日(火)
寺戸公民館	1月25日(水)
向日コミセン	1月26日(木)
西向日コミセン	1月27日(金)
向日台第1集会所	2月2日(木)
上植野公民館	2月3日(金)
市民会館	2月4日(土)

コラボレーション研究所情報 第6回会議概要

お問い合わせ 政策協働課(内線280)

●日時/12月3日(土)午後1時～4時

●場所/市役所大会議室

第6回目のコラボレーション研究所では、最初に、条例部会の新設など前回に提案された部会のあり方について議論されましたが、まだそれぞれに部会で検討事項が残っているため、現行の広報部会とまちづくりセンター(以下、まちセン)部会の2つの部会を維持・継続することになりました。広報部会では、今後、向日市まつりでのアンケート結果の分析や広報むこう2月号「協働のページ」の作成などを、まちセン部会では、まちセンの(仮称)運営委員会のあり方や評価・チェック機能などについて検討を進めることになりました。「(仮称)市民協働推進条例」のあり方の検討では、

条例の中に盛り込んでいくことになる前文、理念、主体や具体的な施策などが議論されました。前文には「なぜ今『協働』か、行政と市民などが痛みを共有することが必要だということを強調した記述にするべきだ」「協働について、行政がどれだけ本気なのかが大切である。行政や市民など、それぞれの役割、使命、責務といったものを明確にすることが大切だ」といった意見が出されました。目標には、「住民相互の交流とともに、世代間の融合についても記述されるべきだ。世代を超えて分かち合い、学び合うといった表現が必要だ」、また、参画する主体については、「NPOといった分かりにくい表現ではなく、市民公益活動団体と表現した方が分かりやすい」と述べられました。

最後に、向日市まつりのコラボレーション研究所コーナーで調査したアンケート結果の報告がありました。まちセンについてのアンケートには536件の貴重な意見が寄せられました。今後、まちセン部会では、この集計・考察を行い、最終的なまちセンのあり方の提言に取り入れていくことになります。

また、このアンケートの結果については、広報むこうやホームページなどを通じて、紹介していきます。

コラボレーション研究所会議開催日程

●日時/1月16日(月)午後6時から8時

●場所/市役所大議室

※どなたでも傍聴することができます。